

トップ画面

犯罪発生情報や防犯情報を地図でお知らせ
地図上をタップすると詳細な犯罪発生情報を表示



回覧

国際電話番号ブロックシステム

サギ電話の多くを占める国際電話番号や警察が把握した犯行利用電話番号をブロックします！



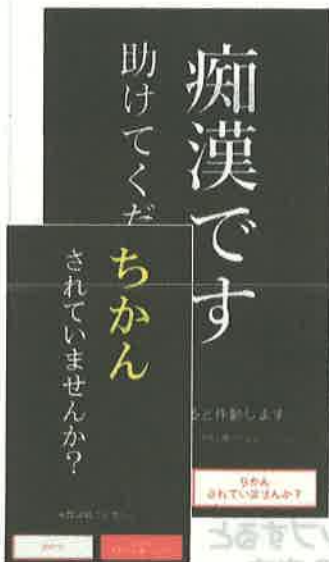
マイ地点登録

ワンタップで登録した地点が中心の地図に



痴漢撃退機能

声を出さなくても周囲に助けを求めることができます



防犯ブザー

画面をタップするとブザー音が鳴ります



※画面はイメージです



警視庁防犯アプリ

Digi Police

デジポリス

ダウンロードはこちら

iOS



Android



※ダウンロードは無料ですが、通信費がかかります

警視庁福生警察署

042-551-0110(2162)

警視庁防犯アプリ「デジポリス」の痴漢撃退機能・防犯ブザー機能の使用方法



iOS



Android

デジポリスをダウンロードして起動

痴漢撃退機能



トップ画面から「痴漢撃退」をタップします



周囲の人に、この画面を見せて助けを求めることができます



さらに、画面をタップすると赤くなり、『やめてください』と音声流れます

※マナーモードでも音声流れます。もう一度タップすると、音声が止みます



ここをタップして表示切替



周囲の人は、この画面を見せて被害に遭っているか確認することができます

※音声は流れません

防犯ブザー機能



トップ画面から「防犯ブザー」をタップします



防犯ブザー機能画面になります



画面をタップすると、赤くなりブザーが鳴ります

※マナーモードでも音が鳴ります

もう一度タップするとブザーが止みます

☆トップ画面を痴漢撃退機能や防犯ブザー機能に設定することもできます！☆

1 左上にあるをタップ

設定画面になります

2 「ホーム画面のカスタマイズ」から「起動時設定」をタップ

起動時の画面にチェックをつけます（「痴漢撃退」を選択）

3 痴漢です

デジポリスを起動すると設定した画面が最初に表示されます

令和8年度 がん検診等予定表

検（健）診は定期的に受けましょう!!



検（健）診名・対象	実施方法	実施予定日												申込み方法	広報掲載号 (予定)		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
胸部レントゲン検査 35歳以上	場所＝市内指定医療機関 内容＝胸部X線直接撮影 費用＝無料			5/15(金)～9/30(水)												●医療機関にて直接お申込みください。 国民健康保険に加入している40～74歳の方及び75歳以上の方は、福生市で実施している健康診査と一緒に受診することができます。 35～39歳の方及び国民健康保険以外の健康保険に加入されている方は直接医療機関にて受診してください。	5/1号
大腸がん検診 35歳以上	場所＝市内指定医療機関 内容＝便潜血検査（2日法） 費用＝無料			5/15(金)～9/30(水)												●往復はがき、またはオンライン申請でお申込みください。 ※お申込みの後、受診券が届いた方は福生市で実施している健康診査と一緒に受診することができます。	5/1号 6/1号
前立腺がん検診 50歳以上の男性	場所＝市内指定医療機関 内容＝血液検査 費用＝無料			5/15(金)～9/30(水)												●往復はがき、またはオンライン申請でお申込みください。 ※2年に1度の検診のため、令和7年度中（令和7年4月～令和8年3月）に検診（集団検診含む）を受診されている方はお申込みできません。 広報掲載号例：5月実施 ⇒ 広報3月15日号掲載	
乳がん検診 40歳以上の女性	場所＝市内指定医療機関 ※個別検診 内容＝マンモグラフィほか 費用＝1,600円		1 (金)			1 (土)			2 (月)				1 (月)			●往復はがき、またはオンライン申請でお申込みください。 ※2年に1度の検診のため、令和7年度中（令和7年4月～令和8年3月）に検診（集団検診含む）を受診されている方はお申込みできません。 広報掲載号例：5月実施 ⇒ 広報3月15日号掲載	
子宮頸がん検診 20歳以上の女性	場所＝市内指定医療機関 ※個別検診 内容＝細胞採取・細胞検査 費用＝無料		～ 30 (土)			～ 31 (月)			～ 30 (月)				～ 27 (土)				
骨密度測定健診 40・45・50・55・60・65・70歳の女性	場所＝市内指定医療機関 内容＝X線による第2中手 骨密度測定 費用＝無料															●往復はがき、またはオンライン申請でお申込みください。 広報掲載号例：6月実施 ⇒ 広報4月15日号掲載	実施月の 2か月前の 15日号
胃がん検診 35歳以上	場所＝保健センター 内容＝バリウム投与による 胃部X線検査 費用＝無料			9 (火)	14 (火)			8 (火)	10 (土)	13 (金)	8 (火)	9 (土)					
肺がん検診 35歳以上	場所＝保健センター 内容＝胸部X線検査 費用＝無料																
女性医師による 乳がん検診 40歳以上の女性	場所＝保健センター ※集団検診 内容＝視触診及びマンモグラフィ 費用＝1,600円					1 (土)	19 (土)				19 (土)					●往復はがき、またはオンライン申請でお申込みください。 ※2年に1度の検診のため、令和7年度中（令和7年4月～令和8年3月）（個別検診含む）を受診されている方はお申込みできません。 広報掲載号例：12月実施 ⇒ 広報10月15日号掲載	
女性医師による 子宮頸がん検診 20歳以上の女性	場所＝保健センター ※集団検診 内容＝細胞採取・細胞検査 費用＝無料																
口腔がん検診 40歳以上	場所＝保健センター 内容＝視触診及び組織染色法 を用いた検診 費用＝無料			6 (土)												●オンライン申請でお申込みください。	4/15号
高齢者歯科健診 65歳以上（70歳を除く）	場所＝市内指定歯科医療機関 内容＝口腔衛生、歯周病予防 費用＝無料							9月1日 (火)								●歯科医療機関にて直接お申込みください。	8/15号
成人歯科健診 20・30・40・50・60・70歳								10月31日 (土)									

※年齢は、令和8年4月1日現在の年齢

※検診の結果、精密検査や治療が必要となった場合の費用は自己負担となります。

令和8年度 成人健康診査予定表

※9月は医療機関が非常に混み合うため、早期に受診をお願いいたします。

検(健)診名・対象	実施方法	実施予定日												申込み方法			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
特定健康診査 40～74歳の 国民健康保険加入者	場所＝市内指定医療機関 内容＝血液検査、身体測定等 費用＝無料						5/15(金)～9/30(水)										4月下旬に対象者へ受診券が送付されます。 健診を受ける前に75歳を迎えた方 ▷保健センターへお電話ください。
国保中途加入者健康診査 令和8年4月2日以降に 国民健康保険に加入した 40歳～74歳の方	場所＝市内指定医療機関 内容＝血液検査、身体測定等 費用＝無料						7/15(水)～ 9/30(水)										7月上旬に対象者へ受診券が送付されます。 7月以降に国民健康保険へ加入した方 ▷加入月の翌月上旬にお送りします。 9月以降に国民健康保険へ加入した方 ▷保健センターへ電話にてお申込みください。
後期高齢者健康診査 後期高齢者医療制度加入者	場所＝市内指定医療機関 内容＝血液検査、身体測定等 費用＝無料						5/15(金)～9/30(水)										4月下旬に対象者へ受診券が送付されます。
若年健康診査 市内在住の30・35歳で 健診を受ける機会のない方	場所＝市内指定医療機関 内容＝血液検査、身体測定等 費用＝無料						7/15(水)～ 9/30(水)										●オンライン申請でお申込み下さい。(先着) お申込み後、申込者に受診券を送付します。 ※詳細は広報ふっさ(6月15日号)に掲載します。
無保険者健康診査 40歳以上で 健康保険に加入していない方	場所＝市内指定医療機関 内容＝血液検査、身体測定等 費用＝無料						7/15(水)～ 9/30(水)										7月上旬、対象者に受診券が送付されます。
肝炎ウイルス検査 40歳以上で過去に肝炎ウイルス 検査を受診していない方	場所＝市内指定医療機関 内容＝血液検査 費用＝無料						5/15(金)～9/30(水)										●オンライン申請でお申込みください。 お申込み後、申込者に受診券をメールで送付します。受診券が届いた方は 福生市で実施している健康診査と一緒に受診することができます。 ※詳細は広報ふっさ(5月1日号)に掲載します。

※年齢は、令和8年度中に該当年齢となる方。ただし、若年健康診査は令和8年4月1日現在で30・35歳の方。

※国民健康保険以外の健康保険に加入されている方の健康診査については加入されている健康保険組合にお問合せください。

※健診の結果、精密検査や治療が必要となった場合の費用は自己負担となります。

※養護老人ホーム又は特別養護老人ホーム等に入所中の方は対象外となります。

【問合せ】福生市保健センター 福生市福生2125番地3 TEL:042-552-0061

令和8年度 成人保健事業等予定表

健康相談	場所＝市役所ロビー ※市内体育館他でも実施しています。日時は「広報ふっさ」でお知らせします。 日時＝原則、第1木曜日。午前9時30分～11時 内容＝健康機器による測定・血圧測定・食事指導等、保健師・栄養士による相談	状況により、 変更する場合があります。
ヘルスチェック	場所＝保健センター 年10回開催 日時＝「広報ふっさ」でお知らせします。※申込み・問合せは保健センターへ 内容＝各種健康機器測定(体内年齢・脳年齢・血管年齢・足指力・咬合力・骨密度)、保健師・栄養士による相談やミニ講話等	
健康教室	場所・日時＝「広報ふっさ」でお知らせします。※申込み・問合せは保健センターへ 内容＝保健師・栄養士等による講習会	

福生三中だより

令和8年3月18日発行 No.10

福生市立福生第三中学校

学校教育目標

- 1 よく聞き、よく見、自分の考えをもつ生徒
- 2 ものごとをやり抜く強い意志をもつ生徒
- 3 責任を果たし、みんなのために働く生徒
- 4 美しいものを求め、豊かな心をもつ生徒

校訓 礼節

「令和7年度生徒・保護者・教員アンケート集計結果」

校長 増木 一仁

今年度も生徒・保護者・教員の三者を対象に16項目の内容をできる限りそろえた設問でオンライン(Forms)を活用しアンケートを実施しました。下の表が三者の集計結果です。

R7	設問	生徒						保護者						教員					
		A	B	C	D	肯定的	否定的	A	B	C	D	肯定的	否定的	A	B	C	D	肯定的	否定的
1	学校に行くことが楽しい	45%	39%	13%	3%	84%	16%	41%	47%	11%	1%	88%	12%	38%	57%	5%	0%	95%	5%
2	授業のわかりやすさ、学ぶ楽しさ	25%	57%	15%	3%	82%	18%	25%	60%	14%	1%	85%	15%	24%	71%	5%	0%	95%	5%
3	話し合う活動、自分の考えを深め、広げる	32%	56%	10%	2%	88%	12%	27%	45%	24%	4%	72%	28%	14%	81%	5%	0%	95%	5%
4	積極的にiPadを使って学習	25%	51%	20%	4%	76%	24%	21%	38%	37%	4%	59%	41%	43%	48%	10%	0%	90%	10%
5	毎日家庭で学習する習慣	18%	37%	33%	13%	54%	46%	21%	31%	37%	11%	51%	49%	10%	52%	38%	5%	62%	38%
6	体力向上	29%	35%	28%	8%	64%	36%	21%	36%	37%	6%	57%	43%	19%	38%	29%	14%	57%	43%
7	生徒の良いところを認める	33%	58%	7%	2%	91%	9%	36%	52%	9%	3%	88%	12%	33%	62%	5%	0%	95%	5%
8	進んで挨拶	33%	51%	13%	2%	85%	15%	39%	52%	7%	1%	92%	8%	81%	19%	0%	0%	100%	0%
9	時間やきまりを守る・身だしなみを整える	45%	48%	6%	1%	93%	7%	41%	46%	12%	1%	87%	13%	71%	29%	0%	0%	100%	0%
10	「いじめは絶対にいけない」	71%	27%	1%	0%	98%	2%	31%	63%	7%	0%	93%	7%	48%	52%	0%	0%	100%	0%
11	目標を持つこと、自分の将来について考える	31%	48%	17%	5%	78%	22%	21%	64%	14%	2%	84%	16%	38%	62%	0%	0%	100%	0%
12	体育祭や音楽会などの学校行事	61%	31%	6%	2%	91%	9%	53%	36%	8%	3%	89%	11%	57%	38%	5%	0%	95%	5%
13	生徒会活動や委員会活動、係の仕事等	42%	46%	10%	2%	88%	12%	40%	39%	16%	5%	79%	21%	43%	48%	10%	0%	90%	10%
14	配布物持ち帰り、保護者会参加等	32%	47%	17%	5%	78%	22%	21%	45%	25%	8%	66%	34%	14%	71%	10%	5%	86%	14%
15	学年だよりやホームページ等の情報発信	11%	35%	33%	21%	46%	54%	50%	41%	8%	1%	91%	9%	29%	43%	24%	5%	71%	29%
16	安全指導	38%	50%	8%	3%	88%	12%	27%	64%	8%	0%	92%	8%	24%	67%	10%	0%	90%	10%
	平均	36%	45%	15%	5%	80%	20%	32%	47%	17%	3%	80%	20%	37%	52%	9%	2%	89%	11%

「A当てはまる」「B だいたい当てはまる」を合わせたものを肯定的回答、「C あまり当てはまらない」「D当てはまらない」を否定的回答として比較検討しました。

三者とも80%以上の肯定的評価が確認できた設問は生活指導関連(設問1,7,8,9,10,16)や授業(設問2)や行事(設問12)でした。生活指導は校訓「礼節」を掲げ、御家庭や地域の協力を得ながらきめ細かく対応できていることが数値にも表れているととらえています。授業は学校の基本でもあり今後もさらに授業改善を進めていきたいと思えます。また2大行事をはじめ、多くの体験活動も生徒を成長させる重要な教育活動ととらえさらに充実を図りたいと思えます。

半面、三者とも肯定的評価の割合が低い設問は昨年に続き「家庭学習習慣」と「体力向上」です。学習習慣は生徒が学ぶ意義を認識できるようにキャリア教育の充実を図っていききたいと思えます。また、体力向上については、「体力は生涯の健康や活動の基盤となる」との認識のもと、体育の授業をはじめとして学校全体で取り組んでいききたいと思えます。

肯定的回答の平均値は生徒・保護者に比べ教員の評価が若干高くなっており、指導が自己満足に陥らぬように気を付けるとともに、教育活動についての情報発信をさらに行う必要性も感じました。

お忙しいところ、アンケートのご協力ありがとうございました。このアンケートや学校関係者評価等を踏まえて改善策を練り、令和8年度の教育計画に活かしていきたいと考えています。今後も「みんなが成長できる学校」を目指し、「生徒をまんなか」に、家庭や地域と連携し本校の教育活動の充実を図ってまいります。今後ともよろしくお願いたします。

全国中学生人権作文コンテスト東京都大会

おめでとう!

【大多摩人権擁護委員協議会会長賞】

2年2組 古川 千紗さん

第59回東京都中学生アンサンブルコンテスト 管楽六重奏

【銀賞】

2年1組 須江悠羅さん 古賀響さん

2年2組 青木優さん 内倉月子さん 太田明日花さん 大和祐翔さん

2 学年英語体験校外学習 TGG 1/28(水)

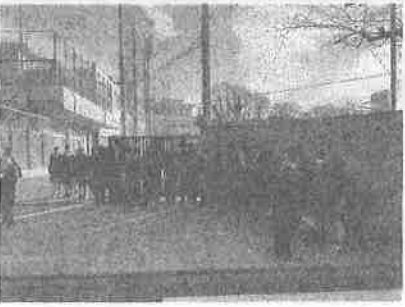
2年生はTGG（東京グローバルゲートウェイ）に行ってきました。

日常の英語の授業やALTとの英会話で培った英語の力を精一杯発揮することができました。



七五三挨拶運動 2/10(火)

今年3回目の七五三挨拶運動を2月10日(火)の朝に行いました。田園通り沿いを三中・五小・七小の児童・生徒・教員・地域の方で通勤する方や登校する人たちに元気に爽やかに挨拶ができました。



体力向上チャレンジタイム (駅伝大会) 2/12(木)

2月12(木)に体力向上チャレンジタイムとして、駅伝大会を行いました。運動部に参加する生徒や有志の生徒が多く参加し、楽しみながら基礎体力作りができました。





れんげそう

令和8年3月9日
福生第五小学校
学校通信 号外

学校評価（保護者アンケート）への御協力ありがとうございました

保護者の皆様、日頃より本校の教育活動に御理解、御協力いただき、誠にありがとうございます。

学校評価の実施にあたり、御多用のところアンケートの回答に御協力いただきました。今年度も昨年度同様、児童対象のアンケートの質問項目と対応させて集計結果をお知らせします。いただきました御意見を真摯に受け止め、子どもたちのためによりよい学校を目指し、教職員一同、努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

1 集計結果

質問項目 (上段：児童 下段：保護者)		そう思う	ややそう思う	そう思わない	そう思わない	分からない
①	あなたは、楽しく学校に通っていますか。	44%	34%	10%	6%	6%
	子どもは、楽しく学校に通っている。	49%	42%	5%	4%	0%
②	あなたは、べんきょうしていることがわかりますか。	47%	41%	7%	1%	4%
	せんせいのおはなしは、わかりやすいですか。	53%	35%	6%	2%	4%
	子どもは、学習を理解できている。	25%	58%	13%	3%	1%
③	あなたは、がっこうやクラスで ともだちと なかよくできていますか。	60%	29%	6%	2%	3%
	子どもは、学校や学級で好ましい友達関係をつくることができている。	32%	55%	8%	3%	2%
④	あなたは、とりやしぜんのかんさつを たのしみにしていますか。	50%	28%	11%	5%	8%
	あなたは、アルティメットで たのしくうんどうできましたか。	60%	30%	6%	1%	3%
	あなたは、あかべんせんせいや ちいきのひとがきてくれるのをたのしみにしていますか。	60%	29%	5%	0%	6%
	学校は、特色ある教育を行っている。	23%	56%	9%	2%	10%
⑤	あなたは、いじめたり いじめられたりすることなくすごせていますか。	45%	28%	14%	8%	5%
	学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	31%	58%	4%	1%	6%
⑥	あなたは、いのちをたいせつにしたり ルールをまもったりすることができていますか。	79%	13%	3%	3%	2%
	学校は、子どもに、生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	36%	52%	4%	1%	7%
⑦	あなたは、けんこうで あんぜんにすごせていますか。	38%	32%	10%	10%	10%
	学校は、子どもが健康で安全な生活を送れるよう配慮している。	37%	45%	9%	1%	8%
⑧	あなたは、おうちのひとと がっこうのことについて よくはなしていますか。	41%	33%	12%	9%	5%
	学校は、保護者に教育方針や教育活動を分かりやすく伝えている。	31%	54%	8%	1%	6%
⑨	あなたはこまったとき、せんせいにそうだんでいますか。	34%	32%	15%	11%	8%
	学校は、保護者との連絡や相談を適切に行っている。	37%	46%	7%	4%	6%
⑩	あなたは、がっこうでおうちのひとにじゅぎょうをみてほしいですか。	33%	23%	14%	21%	9%
	学校は、保護者が授業や行事を参観する機会を設けている。	68%	32%	0%	0%	0%

2 保護者からの御意見

- ・紙面の都合から、文体を常体にしたり、内容について伝わりやすくしたりしています。
- ・個人の特定につながる内容は修正をしていることを御了承ください。
- ・同じような内容についてはまとめさせていただいています。

調剤	内容
①	先生方の指導により、子どもたちは楽しく学校生活を過ごしている。
	子どもの良いところに目を向け、理解してくださっていることに感謝している。今後も楽しく学校に通えるよう、見守っていただきたい。
	子供が帰ってくると、学校の出来事を毎日楽しそうに話してくれ「学校がとても楽しい！」とうれしそうにいつも言っている。
②	成績の評価基準についてもう少し明確な説明がほしい。
	授業については、いくつかの教科において雑談が多く中々授業が進まないことがあると聞いている。メリハリのある授業を期待したい。
③	1年生のうちをしっかりとした学習習慣をつけてもらっている。特に毎日コツコツと音読や計算カードに取り組むことで、苦手だったことが少しずつできるようになったように感じる。
	日々変化する人間関係の中で、悩んだり憤りを感じたり、友達と楽しく過ごしたりしていると感じている。今後も子どもたちの様子を見守っていただけるとありがたい。
④	言葉遣いについての教育が更に必要と感じる。人格を否定する言動が目立つ。子供達を取り巻く環境が原因の一つかも知れないが、それを超えた教育を進める事がこれからの教育と感じている。
	いまだに仲間外れにしようとして誘われたりしているようでイジメ問題をなくすことは難しいんだなと感じる。流されるのではなく自分の意思をもつようにと子どもには言っているが、意思を強く持ちすぎても、またいつ標的にされるかわからない。どれだけ大人が目を光らせてもいじめはなくならないのでその子の心に響くような指導をし続けてもらえると良い。
	息子がからかわれて(いじり)泣かされていることがあると聞いた。本人が嫌だと伝えられていないこともあると思うが、泣かされているのに周りも注意をしない、先生が把握していないことは、いかにかと思う。本人も大事にしたいようだが、いじめなどに発展しないか心配である。本人は友達なのにいじられたり、笑われたりからかわれたりすること、軽視されることに傷ついている。いじりやいじめなどについての授業は行われているのか?
⑥	担任の先生、少人数クラスの先生や用務が優しく声をかけてくださり、登校しやすい雰囲気を作ってくれ、ありがたい。
⑦	子どもたちが様々な体験ができるような学習活動を取り入れており、とてもありがたい。
	学校としての取り組みがさらに発展していくことを期待したい。
⑧	学級の様子を細かく教えてくださり、感謝している。
	週予定の学級通信欄から、学校での活動の様子がよく分かる。これをきっかけに、家庭で子どもと学校や学級の話をするこもよくある。
	学校全体が良いとは思っていないが、担任の先生は児童に対してとても親身になってくれ、子どもはとても信頼している。
⑨	担任の先生と細かく連絡を取ることができ、感謝している。子どもも先生のことを信頼しており、学校での先生とのやり取りをよく話してくれる。
	時々学校で友達から嫌なことを言われることがある(本人も友達に言っている可能性もある)。先生に伝えるかを聞くと、友達と気まずくなるから言わなくて良いと答える。先生から子どもへ子どもから先生へ話しやすい環境があると良いと感じる。
	子どもが担任の先生に話ができないことが多々あったが、周りの関わってくださった先生方が話を聞いてくれたことで、救われることがあった。
⑩	公開授業や行事の際は子供達の頑張っている姿を見ることができてうれしく感じる。
	保護者に対して、全てに参加できないのが残念だなあと感じるくらい、子どもたちの様子を見る機会を提供してくれている。
他	アンケートの選択肢に、どちらとも言えないがあると選びやすい。
	このようなアンケートは無記名で行われることが多いのではないかと。

3 児童からの意見

学校で 楽しみにしていることを教えてください。

- ・授業 ・国語 ・習字 ・図書 ・社会 ・算数 ・理科 ・音楽 ・図工 ・生活 ・体育 ・家庭科 ・道徳
- ・学級活動 ・漢字テスト ・テスト ・九九 ・読書 ・係活動 ・クラブ活動 ・たてわり班活動 ・他の学年との交流
- ・運動会 ・音楽会 ・遠足 ・社会科見学 ・校外学習 ・名栗自然教室 ・日光移動教室 ・野鳥観察会 ・自然観察会
- ・アルティメット ・色々なイベント ・中休み ・昼休み ・輪車 ・校庭で走ること ・担任の先生に会えること
- ・先生と話すこと ・先生と授業をすること ・授業参観 ・席替え ・お楽しみ会 ・給食 ・友達と仲良くなること
- ・友達に会えること ・友達と遊ぶこと ・友達と話すこと ・みんなで勉強ができること ・みんなと協力すること
- ・秋のおもちやランド ・虫探し ・持久走(楽しく走ろう) ・進級すること ・かわせみ教室 ・漢字検定

学校で 困っていることや こうなるとよいと思うことを 教えてください。

<授業や学習に関すること>

- ・勉強がわからない ・理科室の実験道具を新しくしてほしい ・授業中は、勝手に立ち上がらないほうがいいと思う
- ・授業参観等で観ているときは静かなのに、いない時には教室がうるさくなる ・授業を楽しく受ける
- ・授業をわかりやすくしてほしい ・先生の言葉の意味が分からなくなる時がある ・学習内容を増やしてほしい
- ・みんなが一緒にきちんと勉強をすると良い ・整列の時に話していたり、バラバラに並んでいたりするのが困る
- ・授業や勉強についていけるように頑張る ・チャイム着席をする ・夏休みの宿題を減らしてほしい
- ・育てたアサガオがきれい

<学校行事や休み時間に関すること>

- ・行事を増やしてほしい ・たてわり班活動の回数を増やしてほしい ・クラブ活動の回数を増やしてほしい
- ・授業の間を10分間にしてほしい ・休み時間の時間をのびしてほしい ・嘘をつかなくなると良い
- ・授業参観の数を増やしてほしい ・愛鳥博士テストをなくしてほしい ・歯磨きタイムの時間を統一してほしい

<やさしい学校づくりに関すること>

- ・いじめのない学校 ・人にやさしくする ・名前で遊ばれる ・周りが自分の悪いところしか話してこない
- ・いじめをなくしてほしい ・言葉づかみに気を付ける ・全員が失礼なことをしないように気を付けるべき
- ・思いやりのあるやさしい学校になれば良いと思う ・言葉づかみが悪いことをやめてほしい ・みんながやさしい
- ・けんかをやめてほしい ・楽しい学校生活にする ・もっとふわふわ言葉を使う ・嘘をつかなくなると良い
- ・意見ボックスがあることをもっと知ってもらえると、もっと良い学校になると思う ・人のことをみんなで責めない
- ・みんながやさしい口調で話せる学校 ・障害がある人でも差別のない学校にしてほしい ・友達がもう少しほしい
- ・男子と女子の仲がもっとよくなると良い ・思いやりの気持ちをもったり、相手の気持ちを考えたりして過ごしたい
- ・みんなが思いやりをもったり、助け合いができたりにして、いじめがなくなるようにしたい
- ・どうしていじめをしてはいけないのかを、クラスごとにしっかりと考えてほしい

<その他>

- ・冬に水道からお湯が出てほしい ・季節によって水道の水の温度を変える ・体育館をあたかくしてほしい
- ・カイロを持っていつでもいいようにしてほしい ・学校の遊具を増やしてほしい ・給食を増やしてほしい
- ・放課後の体育館を開放してほしい ・トイレをきれいにしてほしい ・学校をきれいにしたい

4 集計結果に対して

今年度の結果を真摯に受け止め、一人一人の児童が自らの力を伸ばすことができるよう、教育活動を充実させていきます。

項目①について

16%の児童が、否定的回答となっています。項目②、③、⑤での否定的な回答も要因であることも考えられ、学校生活に楽しさをあまり感じていないということになります。「魅力ある学校づくり」に係る取組の充実や、授業が楽しいと感じられるように授業改善を図り、児童が「楽しい」「行きたい」と思える学校づくりに努めていきます。

項目②について

児童は88%、保護者は83%が肯定的回答でした。「そう思う」では、児童は約50%程度いるのに対し、保護者は25%でした。今年度は校内で「ICTの活用」と「ユニバーサルデザインの視点」から、授業改善に取り組んできたことにより、授業内で「分かった」と感じる児童が多いことが考えられます。しかし、保護者においては、家庭学習を行っている際に、児童の学習内容の定着に課題を感じているのではないかと思います。今後も誰一人取り残さないことをこれまで以上に重視し、基礎・基本の徹底を図り、朝学習等にも力を入れるとともに、振り返りや、繰り返しの学習等で学習内容の定着を図り、本当の意味で学習が「わかる」児童を増やしていけるようにしていきます。

項目③について

児童・保護者ともに約90%が肯定的な回答でした。残り10%の児童も友達と仲良くできる学級、学校をつくるため、学級活動(学級会による自治的活動、コミュニケーション力の育成を図るレクリエーション等)や異学年交流(たてわり班活動、異学年交流等)をより充実させ、児童同士が互いを認め合い、良好な人間関係

を築くための温かな学級風土づくりに引き続き努めていきます。

項目④について

本校の特色ある教育活動としての「愛鳥活動」の内容、そして教育活動の基盤としての「コミュニティ・スクール」を活用した取組等について、目的や児童にどんな力を付けさせたいかを明確にし、更に充実した活動内容を再構築するとともに、地域の力を最大限に生かす方法を追究していきます。また、それらの活動をお便りやホームページ等を活用して、保護者、地域に発信し、理解を得て「分からない」の10%を0%にする努力をしています。

項目⑤について

否定的な意見は、児童が22%、保護者が5%でした。本校においては、いじめは最重要課題の一つとして捉え、教職員一同が軽微ないじめも見逃さないよう取組を行ってきております。しかし、この結果が出たことを重く受け止め、いじめの無い学校づくりを更に推進していきます。教職員一人一人が、いじめの兆候となる言動（ふざけ、からかいやちょっかい）及び対等ではない遊び、軽微ないじめ等を見逃さないという、いじめに対する感度を高くもち児童を注意深く丁寧に見ていく力を身に付け、日々指導してまいります。年3回校内で行われる全教員対象のいじめ防止に関する研修ではいじめ防止対策推進法の内容や重大事態の理解、初期対応の方法等について繰り返し学んでいきます。また、「いじめは絶対にしてはいけない」という指導と併せて人権教育を柱に児童の心を耕す教育にも積極的に取り組むとともに、毎学期に実施する「いじめ等に関するアンケート」等も活用し、いじめの実態把握や迅速な対応に向け強化していきます。教職員に安心して相談できる環境を整えていきます。

項目⑥について

今後も全ての学級で、本校の学習規律である「ふっさ五スタンダード」の徹底を図り、ルールや決まり、授業規律等を守って適切に行動できるよう指導をすすめていきます。正しい行動に対し適切に価値付けて強化を図り、ルールや決まりを守ることが、安全で安心な生活に結び付き、心地よい毎日を送ることができるということを実感できるよう、「正しいことが正しく認められる学校」を目指します。

項目⑦について

児童は20%、保護者は10%が否定的回答でした。児童・保護者共に、学校での生活の様子に不安を感じている人がいるということになります。児童が更に安全に過ごせるよう、廊下や階段の正しい歩き方や、学習用具の安全な使い方の指導や施設設備の入念な点検を行う等の取組を通して、校内での危険や不安を引き続き取り除いていきます。また、心理的な安全性についても高めるために、教員の発達支持的生徒指導を主とした生活指導力の向上及びSC等の活用によりより居心地の良い学校づくりを行っていきます。また今年度は、登下校に関する安全指導が多くありました。学校としても児童に交通安全に関する指導をすすめていきますが、御家庭でも確認をしていただいたり言葉を掛けていただけたら幸いです。

項目⑧について

児童の21%が学校での様子を保護者に伝えていないという結果となりました。児童が「今日、〇〇があったよ」「〇〇が楽しかった」と学校生活の良さを感じるような引き続き「魅力ある学校づくり」をすすめていくことが重要であると考えます。また、保護者の9%が否定的な回答でした。引き続き、学校ホームページやブログ等の充実、tetoruの積極的活用を行い、情報発信に努め、保護者から児童に話しかけられるよう、情報発信の充実に努めていきます。

項目⑨について

保護者と児童の結果が大きく異なりました。「分からない」を含め34%の児童が、困ったことがあっても教員に相談できていないという結果は、学校として重く受け止めなくてはなりません。学級担任、専科教員、特別支援教室教員、その他教職員が児童に丁寧に寄り添い、児童が困った際「学校には力になってくれる大人がたくさんいる。」と思い気軽に相談することができるよう、全教職員が、日々児童との良好なコミュニケーションを図りながら信頼関係の構築に尽力していきます。子どもには、校内を含め3人は相談できる大人をつくるように話しています。3人の大人がつくれるように、教員との信頼関係をつくれるようにしていき、継続して働きかけを行っていきます。保護者の皆様におかれましては、少しでも気になることがありましたら遠慮なく学校に御相談ください。またスクールカウンセラーとの面談もぜひ御活用ください。

項目⑩について

児童の肯定的回答が、保護者を大きく下回りました。児童が日頃の学校生活に満足していれば肯定的回答の割合は上昇すると思われます。そのためには、項目①や項目⑧と同様に児童にとって「魅力ある学校づくり」を推進していくことが重要と考えます。学習面では基礎・基本の定着を図り、どの子もすすんで学びたくなる分かりやすい授業づくりに取り組み、生活面では項目⑥に示したルールや決まりを守ることが、心地よいことを実感させる指導に取り組んでいきます。保護者の皆様には、「魅力ある学校づくり」を推進する中で、学校行事や学校公開にお越しいただき、児童が生き生きと活動する姿を御覧いただけるよう、引き続き機会を設定していきます。